

英語教育 関 指導課 ☎44-0746 FAX43-9608

「英語教育の街 しもつま」の実現に向けて リード・ブレンドンさんが勤務しています

「キッズからシニアまで」を合言葉に、「英語教育の街しもつま」の実現を目指した取り組みがスタートしました。本年度から、市内小学校での英語教育の充実を図るために、外国人英語指導助手(ALT)リード・ブレンドンさんが勤務しています。ブレンドンさんは、ALTとしての豊富な研修と実績をもとに、総上小学校と宗道小学校の英語の授業を担当し、平成32年度からスタートする、小学校の「英語科」に向けて先進的な授業実践を推進しています。また、6月6日からは「大人のための英会話教室 English Cafe」の講師として、初級英会話教室を開催します。「English Cafe」には予定人数の約6倍の応募をいただき、市民の英会話熱の高さを感じました。

Mr. Brendon says,「Let's learn together and make Shimotsuma an even better place.」(一緒に学んで下妻をよりよい街にしていきましょう。)



稲葉市長(左)とALTのブレンドンさん(右)

茨城国体 関 生涯学習課 ☎45-8110 FAX45-3519

いきいき茨城ゆめ国体へ向け、 下妻市実行委員会がスタート!



平成29年度事業計画などが審議された総会

平成31年に茨城県で開催される第74回国民体育大会(愛称:いきいき茨城ゆめ国体)へ向け、平成29年5月16日に開催した「第74回国民体育大会下妻市準備委員会第3回総会」では、更なる開催準備の推進を図るため、これまで「準備委員会」であった組織を「実行委員会」に改め、併せて「下妻市実行委員会第1回総会」を開催しました。

今後は、常任委員会や4つの専門委員会(総務企画、競技式典、宿泊衛生、輸送交通)を隨時開催しながら、市での国体開催に向けたさまざまな調査・検討が行われます。

また、PR活動の一環として、市役所本庁舎には国体までの残り日数を示すカウントダウンボードが設置されました。現在は1階の総合案内付近に設置していますので、お越しの際はぜひお立ち寄りください!国体の成功に向けて、各種事業を推進してまいりますので、市民の皆さんとのご協力をお願いします。

市総合計画 関 企画課 ☎43-2113 FAX43-1960

新たなまちづくりの指針「総合計画」市民の皆さんと知恵を出し合い策定中

「総合計画」は、市の将来像と進むべき方向を示し、まちづくりの指針となる市の最上位の計画です。市では、平成29年度までの第5次下妻市総合計画の終了に伴い、平成30年度からの10年間を見据えた第6次下妻市総合計画を策定するため、幅広い視点で審議を行う場として、条例に基づき、市議会議員、各種団体の代表、知識経験者の委員27人で構成される下妻市総合計画審議会(小林重隆会長)を平成28年12月に設置しました。

第2回審議会が下妻公民館で開かれた5月19日、稲葉市長は同審議会に諮詢を行い、「市民と行政が目指すべきまちづくりの将来像を、しっかりと共有し、一体となって協働のまちづくりを進めていきたい」と協力を求めました。答申は、長期的な指針として将来像や施策の大綱を示す「基本構想」が10月頃に、まちづくりの目標別に現状と課題、施策や事業の方向性を示した「基本計画」が12月頃に行われる予定です。



稲葉市長(左)から諸問を受ける小林会長(右)

有料広告欄

瑞宝小綬章

青柳 正美まさみさん

元下妻第一高等学校長
元下妻市教育委員会教育長
(70歳・鎌庭)



昭和44年4月古河第一高等学校の教諭として赴任されて以来、県内5高等学校に勤務。平成13年4月から総和高等学校長に昇任。平成15年4月に茨城県教育委員会事務局参事兼保健体育課長を務めた後、下妻第一高等学校長を経て平成19年3月退職。平成19年4月からは、下妻市教育長に就任し、平成28年3月まで9年もの長きにわたり、本市の教育振興発展に寄与されました。「ご指導ご支援をいただいた多くの皆さんに深く感謝を申し上げます。「スポーツの力」を地域に発信し、元気なまちづくりに微力を尽くしてまいりたいと思います。」

平成29年春の叙勲において、下妻市から瑞宝小綬章に1人、旭日双光章に1人、瑞宝双光章に2人(増田明さん、中島正隆さん・元県西地方総合事務所長)の計4人が栄誉に輝きました。受章おめでとうございます。受章された4人のうち3人を紹介します。

平成29年 春の栄典 受章おめでとうございます

瑞宝双光章

増田 明あきらさん

元下妻市立下妻小学校長
(71歳・袋畑)



昭和43年3月に茨城大学教育学部を卒業し、同年4月に石下町立石下中学校の教諭として赴任され、本市および近隣市町村に勤務。平成8年4月から岩井市立飯島小学校長を経て、茨城県県西教育事務所人事課長、下妻市立下妻小学校長を歴任。教育行政の推進と学校教育の向上に尽力され多大な業績を残して、平成18年3月の退職まで38年間の教職を務められました。「天皇陛下に拝謁するなど、貴重な経験ができましたのも、皆さまのご支援の賜と厚く御礼を申し上げます。」

旭日双光章

飯塚 薫かおるさん

元下妻市議会議員
(72歳・柳原)



平成7年12月に下妻市議会議員選挙に当選して以来、平成27年12月までの5期20年にわたり在職し、地域福祉や社会教育環境の充実を求める市民の声を積極的に市政へ反映することに努められました。平成26年12月から平成27年12月までは下妻市議会議長として在職。平成27年9月の関東・東北豪雨災害の際には、被災者への支援やインフラ復旧を求め、各方面への連絡調整に尽力されました。「皆さまの長年にわたる心温かいご指導ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。」

有料広告欄